

鳴滝通信2月号

京都市立鳴滝総合支援学校
校長 小林 一義
平成31年1月31日

年が明けて、早くも1ヶ月が経とうとしています。鳴滝通信の1月号では、「一年の計は春にあり・一月の計は朔（ついたち）にあり・一日の計は鶏鳴（けいめい）にあり」というお話を書きました。

さて、この1年の目標や抱負は決まっていますか。鳴滝では、生徒たちが目標を定め、書き初めをしました。一人一人が自分の課題と向き合い、今年こそは課題を達成できるようにと願いがこもっているようです。今年の目標に立ち向かい、良い年にしてほしいと思います。鳴滝で先生と一緒に頑張っていきましょう。

※朔（ついたち）とは、その月の第1日。

※鶏鳴（けいめい）とは、夜明け。



中学2年生対象オープンキャンパス

1月、18日（金）、21日（月）
25日（金）、28日（月）

中学2年生対象のオープンキャンパスを実施いたしました。中学2年生の生徒さんがたくさん参加してくれました。鳴滝を知つていただくために、生徒も教職員も一丸となって、取り組んでいます。28日には、今年度最後となるオープンキャンパスでした。生徒たちも慣れてきて、スムーズに中学生を誘導していました。



PTA クッキングがありました

1月24日（木）

PTAさんによるクッキング教室が開かれました。白河総合でPTA役員をされている板野様をお招きして、パッククッキングを体験して、試食をしました。パッククッキングとは、ポリ袋に食材を入れて、湯せんや火を通す調理法です。災害時に、カセットコンロなどで温かいご飯が食べれるというものでです。



避難訓練を実施しました

1月29日（火）

避難訓練では、「おはしおて」を守り、迅速に避難することができました。また、当日は、右京消防署御室出張所から来ていただいて、災害時に自分の命を守り、みんなと協力して生き抜くために必要なことをお話しいただきました。その中では、毛布をタンカにする実演をしていただき、生徒も数名、体験させていただきました。

